

有害ガス検知器

適用

酸素と可燃性ガスを同時に検知し、危険濃度をすばやく知らせるとともに、CO検知素子を用いることによりCOの存在を検知する安全作業のための警報機である

品種番号	40-02-007
仕様	GX-110B
メーカー	理研計器



特長

酸素・可燃性ガス・硫化水素・一酸化炭素及び温度の計測が同時連続して行え、乾電池(単1型6本)及びAC100Vの2電源方式で、乾電池でHあ連続10時間の長時間使用が可能である。

警報ランプ・警報ブザーは外部警報器を接続すれば2ヶ所で同時に警報を発し、監視場所と作業場所に危険を知らせる。

マイクロコンピューター内蔵・機器の自己診断機能と零点指示自動校正昨日を持っているので測定の信頼性が高い。(LCD表示, 照明付)

使用温・湿度範囲	酸素(O ₂) 測定範囲	可燃性ガス(CH ₄) 測定範囲	硫化水素(H ₂ S) 測定範囲	一酸化炭素(CO) 測定範囲	全長	全幅	全高	重量	品種番号	システムコード
-10~+40°C 95%RH以下	0~25.0VOL% (1デジット1VOL%)	0~100%LEL (1デジット1%LEL)	0~30ppm(基準レンジ) (1デジット0.5ppm)	0~100ppm(基準レンジ) (1デジット1ppm)	255mm	121mm	175mm	5kg	40-02-017	50-200-100-30
警報点	18.0VOL%	30%LEL	10.0ppm	50ppm						